

本市民スポーツ連盟イヤーラウンド認定コース

・旧沼南町の史跡と自然に触れる道 23km

あ我孫子WST(協力: 東葛ウォーキングクラブ)

格先：090-3345-8750（吉宮）
(ゴール受付は17時まで)

-

ぴあ我孫子WST

No.6 「旧沼南町の史跡と自然に触れる道」 23km

- ①. WSTの正面左にある交差点を左へ
並木小学校前を通り、「車止め」の先の丁字路を左折します
- ②. 我孫子変電所前の通過は、詳細図を参考に歩いてください
- ③. 「青山台入口」交差点で国道6号線を横断します
交差点までの登り坂は、利用する車の通行が多いので御注意ください
交差点通過後は、道なりに直進します
- ④. 大和団地バス回転場の先を右折します 公園の入口右側にトイレがあります
公園内を進む先にある「二つの東屋」で左に、車道（正面・宇田川宅）に出たら
右折し、緩やかな登り坂の先の丁字路を右折します
- ⑤. 左側の「手賀の丘運動公園事務所」前を通り、緩やかな下り坂先の右側に
ある「手賀の丘公園バス停」の敷地を廻り込む様に右折してください
- ⑥. 手賀大橋は右側の歩道を歩きます 渡った先で右の側道に入り手賀大橋の下を
くぐり、手賀沼遊歩道を歩きます
- ⑦. 手賀沼公園前交差点で、左側の坂道（旧道）を登ります
- ⑧. 国道6号線「我孫子駅入口」交差点は、あびこショッピングプラザ前を通って
歩道橋を利用し横断します
- ⑨. つくし野行政サービスセンター（消防署つくし野分署）先交差点を右折します
最初の交差点を左折した処がWSTです
- ⑩. 交差点を右折し直進 次の交差点を左折した処がWSTです

お疲れさまでした

またのお出掛けを心よりお待ちしております

ぴあ我孫子WSTは、年末・年始を除き開設しますが、CWAの関連行事や東葛行事の開催日などは、お休みをさせていただきます。
当初の予定が変わる場合もありますので、事前に開設確認のご連絡がいただけると助かります

芝原城（中峠城）跡

交差点の左側に案内板がある

現在は「吉利根自然観察の森」となっており、一角に「中峠城址庚申塔」がある

芝原城跡（中峠城）は、我孫子市内の中世城郭としてその形をよく保っている

城の施設は、西に向かい突出する三角形状の台地の端に構築した、南北に仕切った3本の空堀と、3つの郭で構成されています

中峠村が成立したのは江戸時代で、この城はそれ以前から「中峠の城」と呼ばれていたことが判っています

城主は史料の上で明記されたものが残っていないが、言い伝えや「本土寺過去帳」の記述などから「河村氏」が城主であったことは確かなようです

手賀の丘公園

柏市に在って、自然そのままの森林を活かした空間で憩いの場として知られている公園の中央部には「じゃぶじゃぶ池」を配置し、水遊びが楽しめる「すべり台」も設置されています

仲間や家族と集まってBBQを楽しむことができ、夏休み時期は大変な賑わいを見せ広場は勿論、駐車場も満杯になります

龍光院（将門神社・将門大明神）

平将門公（903～940）を御祭神とする神社で、10世紀後半に将門の三女・如蔵尼が

父の靈を鎮めるべく当地へ祠を祀って創建したのが始まりとされ、正徳2（1712）

年に拝殿が造営、安政6（1859）年に再建されたのが現社殿（本殿）とされ、総檜材・寄棟片流造・破風構え神社造で各壁面には精巧な彫刻が施されています

本殿彫刻には、戦で不本意にも流れ矢に右目を射抜かれ即死した将門に倣い、右目が未完成の「隻眼の姫君」や、「放駒」を観察することができます

道の駅しようなん

平成13（2001）年4月20日にオープン

名称は、設置当時に所属していた「東葛飾郡沼南町（2005年柏市に併合）」に由来県道8号線を挟んだ向かい側に「スーパー銭湯・満天の湯」がある

八坂神社

祭神は素佐之男命（すさのおのみこと） 通称は天王さま

応永3（1396）年の創建と言われ、我孫子宿の誕生に伴い宿の中心に守り神として建立されたと考えられている 「天保12年11月吉日」と記した庚申塔がある

毎年7月に本神輿や山車が出て、市内最大規模の例祭が開催される